

## 【 授業公開に向けて ～いしかわ教育ウィーク～ 】

11月1日(月)・2日(火)・4日(木)・5日(金)の4日間、本校では例年通り授業公開を行います。この機会にできるだけ多くの保護者の方に、学校へ赴き授業の様子をご覧いただきたいと思っております。豊かな心の育成と確かな学力の向上のために、本校では『学びに向かう力の育成』を今年度の重点目標として掲げています。生徒の皆さんは、4月以降、校長先生や担任の先生から何度かこの言葉について話を聞いていると思っております。それは単に学力向上を目指すことではありません。もちろん基礎的な知識技能は従来通り不可欠なものです。

これからは、さらに2つの力、様々な人と『協働』する力、『自ら問題発見し課題解決』する力が必要となります。ここで最も重要なのが、生徒の皆さんが主体的に意欲・志を持って学習に向かう姿勢です。授業は学校生活のほとんどを占めます。私たち教師は分かる授業のために準備をし、提供する努力をします。しかし教師だけでは良い授業は完成しません。主役は生徒の皆さんです。スポーツでは、目指すゴールのために選手は奮闘し、コーチはそれを支援します。授業も同じです。〈教師と生徒がともに授業を作り上げる〉〈双方が主体的に取り組む〉、そのような日々の授業の延長線上に進路実現があるのではないのでしょうか。

授業公開を機に、授業の在り方を一人ひとり考えてみませんか。

(主幹教諭 藤原史恵)

## 【生徒指導部より】

### ～『ころもがえ』から『こころがえ』へ!～

11月1日(月)より冬服への衣替えとなります。

人間は知っての通り恒温動物であるため、一定の体温を保つために、衣服や冷暖房器具等でその働きを補っています。言い換えれば、外見を変えることで生命維持機能を守っているわけです。

また、衣替えは慣習として平安時代の宮中行事に始まり、江戸・明治・大正・昭和・平成という激動の時代の中で実用性のみならず、文化的役割と社会の統一性を生み出す「行事」になっていきました。

現代では衣服も「多様性」を重視する面で、個性を引き立てる意味合いが強いですが、学校や会社の「制服」は衣替えのすべての要素が詰められている代表格です。

衣替えによる衣服の変化だけでなく、引き出しやクローゼットなども整理することで、季節ごとに自分を見つめ直す良い機会になるのではないのでしょうか？

外見を変えることで、内面的な自分の立ち位置等を再認識し、新たなスタートを切ってもらいたいものです。

## 【図書室より】

### 「最後の頁を閉じた 違う私がいた」

#### 〈第75回読書週間標語〉

10月27日～11月9日

9月から校舎改築のため、図書室は2階の旧華道教室へ移転し、“ミニ図書館”として生まれ変わりました。本来の蔵書数の4分の1の冊数しか置けない状態ですが、今回、小論文の特設コーナーを準備しました。進路に役立つ本を沢山用意して、皆さんの来室をお待ちしております。また図書委員からの「とっておきの1冊」や、本校の記念誌コーナーも大変興味深いものがあります。

今月10月27日から11月9日までは読書週間です。今回の標語は「最後の頁を閉じた 違う私がいた」です。つい先日まで暑い日が続いていましたが、急に肌寒くなり秋の到来を感じる気候になりました。葉なしで週末に本を一気に読むのもよし、じっくりと活字を追いながら読み込むのもいいでしょう。あなただけの一冊を、ぜひ図書室で探してください。

## 【大会結果・コンクール入選速報】

- 令和3年度石川県高校バスケットボール選手権大会 男子優勝(ウインターカップ出場決定) 女子3位
- 令和3年度石川県高校新人大会ソフトボール競技 女子優勝(北信越大会、全国選抜大会出場決定)
- 2021年JOCジュニアオリンピックカップ第15回U18第52回U16陸上競技大会
  - U18走幅跳 津田葵音(3年13組)決勝 7m33 4位入賞
- 第70回石川県高校新聞コンクール総合の部 優良賞(金高新聞第170号)
- 第41回石川県児童・生徒俳句大会
  - ◇優秀賞…寺岡央喜(3年5組) ◇特選…寺西瑞季(3年1組)
  - ◇石川県教育委員会団体賞
- 第17回「新聞を読んで」感想文コンクール
  - ◇佳作…坪田愛菜(1年4組), 恩田佳典(2年1組)
  - ◇優秀学校賞